



# Théâtre des Opérettes Françaises-1 1

## テアトル・オペレッタ・フランスーズー11

監修：村田健司 全字幕つき

7月18日(月・祝) 19:00開演 (18:45 開場) 入場料：3000円  
会場：西武池袋線大泉学園駅直結 ゆめりあホール (TEL：03-5947-2351)



### メサジェ 「ムッシュー・ボーケール」 ピアノ／染矢早裕子 ～バラは恋の花～

ムッシュー・ボーケールはフランス大使館つきの床屋。 社交界の花 レディー・マリーに想いを寄せている。 ある日 身分を偽って レディー・マリーに近づくが・・・  
ふたりの恋の行方は? 「謎のフランス人」ボーケールの正体とは?

#### ムッシュー・ボーケール／ 吉永研二

・・・ フランス大使館つきの床屋。 床屋らしからぬ生活ぶりから  
[謎のフランス人]と呼ばれている。

#### レディー・マリー／ 三枝祐子

・・・ イギリス社交界の花。 ボーケールが想いを寄せている。

#### ウィンターセット公爵／ 花江愛伝

・・・ バース在住の公爵。 賭博好きで、レディーマリーに想いを寄せている。

#### リュシー／ 村井裕子

・・・ イギリス社交界の花で、レディー・マリーの従妹。 モリヌーが想いを寄せている。

#### モリヌー／ 木村雄太

・・・ フランスの貴族。 ムッシュー・ボーケールと行動を共にしている。

### メサジェ 「ベアルネーズ」 ピアノ：石川真帆

舞台はイタリアのパルマ公国。 やって来たのはフランス大尉ペルピニャック。  
彼を待ち受けるのは、ある特殊な辞令と冷酷な独裁者ラヌッチョ1世。  
ペルピニャックを追ってやって来た従妹、ジャケットは従兄の危機を救おうと大奔走。  
ジャケと名乗り男のふりをすると、何故か成り行きで未亡人ビアンカと結婚、  
羊飼いの娘に化けると何故かポンポニオと結婚する羽目に。  
独裁者のパルマ公爵に振り回されながらも、たどり着くハッピーエンドとは???

ベアルンの娘 ジャケット／ジャケ	：	石井 愛
フランス大尉 ペルピニャック	：	笹倉直也
パルマの伯爵夫人 ビアンカ	：	千野由紀子
ビアンカに想いを寄せる紳士 ポンポニオ	：	吉川響一
パルマ公国 第4代目公爵 ラヌッチョ1世	：	党 主税

お問合せ先：アトリエ・デュ・シャン 代表：村田健司

〒178-0063 練馬区東大泉 3-29-20 TEL/FAX:03-5387-0977

Email:[info@atelier-d-c.com](mailto:info@atelier-d-c.com) ホームページ:[www.atelier-d-c.com](http://www.atelier-d-c.com)

## テアトル・オペレッタ・フランセーズとは・・・？

テアトル・オペレッタ・フランセーズとは、日本語で「フランスオペレッタ劇場」

「パリの粋」アンドレ・メサジェのオペレッタを、大泉学園を本拠地に上演しています。

2011年6月にスタート、今回で9回目になります。日本ではあまり知られていない

フランス・オペレッタですが、その軽やかな音楽と、分かりやすく楽しいお話は、誰からも愛される

素敵なものばかりです。1回の公演で2-3演目、日本語のセリフによるお芝居を挟み、演奏はフランス語

で日本語字幕付き、初めてご覧になる方にも楽しめる内容、構成になっております。

第1回目 2011年6月19日 (於：大泉学園ゆめりあホール)

**ムシュー・ボーケール** **バラは恋の花** (舞台はイギリスのバース。フランス大使館つきの床屋

ムシュー・ボーケールは、社交界の花レディー・マリーに想いを寄せている。彼女に近づくため身分を偽るが・・・)

**クー・ドゥ・ルリ** **恋のひと揺れ** (クリスマス休暇直前の軍艦モンテスキュー号に突然の視察。代議士と

その娘がやって来た。船長と海軍士官、そして旅の一座の女優を巻き込んだの大騒動。そしてハッピーエンド！)

第2回目 2011年11月25日 (於：大泉学園ゆめりあホール)

**ヴェロニク** **フィアンセからの挑戦状** (結婚を夢見るエレーヌは、婚約者が浮気者と知って激怒。名前と身分を偽り、彼に近づき、ギャフンと言わせてやろうと試みるが・・・)

**パシオネマン** **情熱的に** (アメリカのビジネスマンスティーブンソンは、ビジネスのためにフランスにやって

来た。妻の浮気を防止するため、青い眼鏡と白いカツラを被せて、老婆のフリをさせる・・・)

第3回目 2012年6月22日 (於：大泉学園ゆめりあホール)

**ヴェロニク** **フィアンセからの挑戦状**

**可愛い郵便局長** **プレシニー村騒動** (1900年のプレシニー村に、パリジェンヌがやって来た！村には噂好きな女たち、やる気のない郵便局員と配達係、世話役の公証人夫妻、そして中世の貴族の伝統を守る子爵が居た。)

第4回目 2012年11月25日 (於：大泉学園ゆめりあホール)

**レ・プティト・ミシュー** **ミシュー家の可愛い双子** (フランス革命のただ中、イフ侯爵は一人娘をある商人に託し、イギリスへ逃亡した。それから17年、将軍として帰還したイフ侯爵を迎えたのは、双子の姉妹だった・・・)

**シブリアンはお役御免** **乱入男の幸せの行方** (あるお芝居の上演中、舞台上に上り込んでワメキ散らす男。

その男を注意しようとする一人のマダムが参戦。そのうちに何故か男とマダムは意気投合、舞台はメチャメチャに・・・)

第5回目 2013年6月9日 (於：大泉学園ゆめりあホール)

**レ・プティト・ミシュー** **ミシュー家の可愛い双子** **ムシューボーケール**

第6回目 2013年12月12日 (於：大泉学園ゆめりあホール)

**パシオネマン** **情熱的に** **可愛い郵便局長** **プレシニー村騒動**

第7回目 2014年7月6日 (於：大泉学園ゆめりあホール)

**パシオネマン** **情熱的に** **シブリアンはお役御免** **乱入男の幸せの行方**

第8回目 2014年12月20日 (於：大泉学園 アトリエ・デュ・シャン スタジオA)

**クー・ドゥ・ルリ** **恋のひと揺れ** **レ・プティト・ミシュー** **ミシュー家の可愛い双子**

第9回目 2015年6月28日 (於：大泉学園ゆめりあホール) **ムシュー・ボーケール**

**クー・ドゥ・ルリ** **恋のひと揺れ** **レ・プティト・ミシュー** **ミシュー家の可愛い双子**

第10回目 2015年11月25日 (於：大泉学園 アトリエ・デュ・シャン スタジオA)

**ベアルネーズ** **ベアルンの娘** (16世紀末のパルマ公国が舞台の歴史パロディー。独裁者のパルマ公爵のもとにふたりのフランス人がやって来て大騒ぎ。死刑か鞭打ちの刑か？でもハッピーエンド??)



アトリエ・デュ・シャン (歌の工房) 主宰： 村田健司 (バリトン・レジェ)

東京藝術大学音楽科卒業、フランス政府給費留学生としてパリ音楽院に留学。

中山悌一、古沢淑子、疋田生次郎、

ジャック・ジャンセン、カミーユ・モラーヌに師事。

1984年 文化庁芸術祭優秀賞 受賞 二期会会員。

フランス人と日本人が共有する豊かな感性にスポットを当て、フランス音楽を、楽しみながら言葉の壁を乗り越えることをモットーに指導、音楽活動をしている。ゆめりあホールでは、アトリエ・デュ・シャンのメンバーによる、フランス・オペラ・ハイライトのコンサート「アール・リリック」や、「パリの粋」アンドレ・メサジェのオペレッタを上演する「テアトル・オペレッタ・フランセーズ」などを定期的に上演している。